

Q 2 月途中で公費が併用になった場合のレセプトの対処方法

■ 月途中で公費が併用になりました。訪問看護療養費の登録は、どのように対処すればいいですか。

■ Answer

『寿』では、月途中で公費併用になった場合、単独のレセプトと公費併用のレセプトが2枚作成されますので、1枚のレセプトにまとめる必要があります。

例)

下記の例は、後期高齢者医療の利用者が、「H30/5/20」より生活保護法医療の受給者になった場合に、後半の「後期高齢者医療+生活保護」のレセプトにまとめる方法です。

「後期高齢者医療+生活保護」のレセプトの「実日数」、「療養費の回数」、「療養費の計」、「公費分金額」、「訪問日」、「合計」欄を手修正します。

(1) 【訪問看護療養費】の登録

(a) メニュー【医療保険請求】→【訪問看護療養費】画面で、[編集]ボタンをクリックすると、月の前半に有効な保険の情報が表示されます。

実績には、後半の保険も含んだ一月分の実績を入力し、[登録]ボタンをクリックして登録してください。

サービス内容	金額	実績
1 基本療養費I(看護師)週3日まで	5,550	実績
2 訪問看護管理療養費	7,440	実績

(b) 続いて後半に有効な保険の情報を表示して実績の確認をしてください。

前半の保険と後半の保険は、「他保険組合有」の◀または▶をクリックして切り替えます。

サービス内容	金額	実績
1 基本療養費I(看護師)週3日まで	5,550	実績
2 訪問看護管理療養費	7,440	実績

Point !

訪問看護療養費の画面では、保険が複数あっても実績の入力部分は同じデータが表示されます。

(2) レセプトの作成

(a) メニュー【医療保険請求】→【訪問看護療養費】画面で、【レセプト】 ボタンをクリックすると、月の前半に有効な保険のレセプト情報が表示されます。

以下は、前半の「後期高齢者医療」のレセプト画面例です。

The screenshot shows a software interface for creating medical claims. At the top, there are input fields for '提供年月' (R02/10) and '請求年月' (R02/11). Below this is a table of services with columns for '療養費名', '単価', '日数回数', '計', and '公費分金額'. A calendar grid on the right shows dates from 1 to 18. Red boxes and numbers 1-4 highlight specific data points: 1 points to the insurance type selection area, 2 points to the '保険' dropdown menu, 3 points to the '日数回数' column, and 4 points to the '計' column.

療養費名	単価	日数回数	計	公費分金額
基本療養費Ⅰ	11 看護師等	3日まで	5,550 × 2	11,100
		4日以降	×	
	12 准看護師	3日まで	×	
		4日以降	×	
13 専門の研修を受けた看護師		×		

管理療養費	51 管理療養費	7,440 + 3,000 × 1	10,440
52 24時間対応体制加算			

60 訪問看護 情報提供療養費	1 市(区)町村等		1,500
	2 学校等	×	
	3 保険医療機関等		

合計		請求
保険	23,040	
公費①		
公費②		

(b) 月の後半に有効な保険のレセプト情報は、「他レセプト有」の▶をクリックして切り替えます。
 以下は、後半の「後期高齢者医療+生活保護」のレセプト画面例です。

療養費名	単価	日数回数	計	公費分金額
基本療養費Ⅰ 11 看護師等	3日まで 4日以降	5,550 × 2	11,100	
12 准看護師	3日まで 4日以降	×		
13 専門の研修を受けた看護師		×		

Callout boxes: 12 points to the '日数回数' column, 13 points to the '計' column.

管理療養費 51 管理療養費	+ 3,000 × 2	6,000	
52 24時間対応体制加算			

Callout boxes: 14 points to the '日数回数' column, 15 points to the '計' column.

合計	
請求 保険	17,100
公費①	
公費②	

Callout box: 16 points to the '17,100' value.

(c) 後半のレセプトに、前半のレセプト内容を加えます。

以下のレセプトは、「後期高齢者医療＋生活保護」に「後期高齢者医療」のレセプトを加えたものです。

医療レセプト保守

編集 他レセプト有

提供年月 R02/10 請求年月 R02/11

公費負担者番号 公費受給者番号

保険種別1 保険種別2 本人・家族

○社 ○後 ○単 ○本人 ○高齢一
○国 ○退 ○2併 ○六歳 ○高齢7
○公 ○3併

訪問した住所 特記 保険 3 9 4 6 2 2 2 3 3 記号・番号 4601213

①+⑩

療養費名	単価	日数回数	計	公費分金額	療養費名	単価	日数回数	計	公費分金額
11 看護師等 3日まで	5,550	4	22,200	11,100	31 看護師等 3日まで30分以上				
12 准看護師 3日まで					32 作業療法士 3日まで30分以上				
13 専門の研修を受けた看護師					33 作業療法士 3日まで30分以上				
14 理学療法士等 3日まで					34 作業療法士 3日まで30分以上				
15 看護師等 4日以降					35 作業療法士 3日まで30分以上				

⑩

②+⑮
記号ボタンから○を選択して該当する日付を○で囲む。

訪問日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

療養費名	単価	日数回数	計	公費分金額
11 看護師等 3日まで	5,550	4	22,200	11,100
12 准看護師 3日まで				
13 専門の研修を受けた看護師				

③+⑪

④+⑫

⑬

51 管理療養費	7,440	+	3,000	×	3	16,440	6,000
52 24時間対応体制加算							

⑤

⑥+⑬

⑦+⑭

⑮

60 訪問看護情報提供療養費	1 市(区)町村等	1,500
	2 学校等	
	3 保険医療機関等	

⑧

合計		
請求	保険	40,140
	公費①	17,100
	公費②	

⑨+⑯

公費分金額合計。
11,100円 + 5,960円
合計 17,060円となる。

(3) 続いて、レセプトを1枚にまとめたら、「後期高齢者医療」の単独のレセプトを、「保留」にします。

(a) メニュー【医療保険請求】→【訪問看護療養費】画面で、[レセプト] ボタンをクリックします。



(b) [編集]ボタンをクリックして、「後期高齢者医療」のレセプトが表示されていることを確認後、「レセプト作成保留」をチェックし、[登録]ボタンをクリックして登録してください。

前半のレセプトと後半のレセプトは、「他レセプト有」の◀または▶をクリックして切り替えます。

